

『非怪物化』

自己受容についての考え

あなたの内にある怪物を
愛することを学んでください。

外見上彼らは恐怖に見えるかもしれませんが、
いつかは貴重な友人となるでしょう。

竜の炎は、不完全なものをすべてを
燃やす力を持っています。

ライオンのプライドは、
死を拒否する威厳を表します。

雄牛の強さは、豊かなパワーにあふれる。

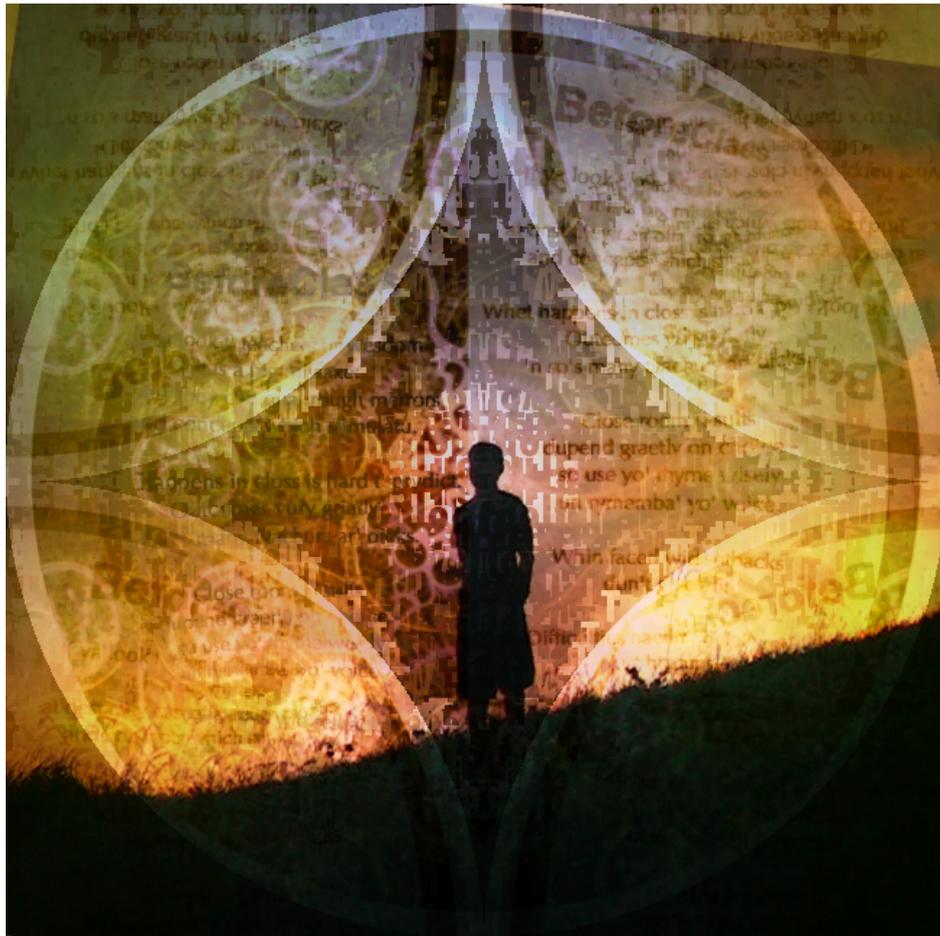
蛇の毒液は時々致命的ですが、
またそれは同様に霊薬も含むかもしれません。

天使も野獣も恐れずに
あなたの内に訪ねてくる生き物を
良く見てください。

それらが恐ろしいか 夢中にさせるかしているように
見えるかどうかは、重要ではありません。

美しいまたはグロテスクに思えるものを
心配することをやめ、
表されているそれぞれの皮肉に喜ぶ：

暴力が横行している世界で、
笑いは重要な業務です。



- カシム:** だから、私たちの内なるモンスターを愛するべきなのですか？
- 灣四:** そう、なぜなら、肯定的な形で変容する力を持つ唯一のものが、愛だからです。憎しみは単に人々を変異させ、より極端にします。
- ナディア:** (頭を振って) ナンセンス！あなたは愛の力を過大に評価しています。ドナルド・トランプのようなモンスターは刑務所に入るべきです。
- カシム:** (皮肉に) でもさ！世界は怪物によって動かされている。そういうモンスターは刑務所ではなく、ゴルフコースや会議室、カジノをうろついている。

- T Newfields/ 黄月武 (和訳: 樋谷メリッサ)

開始: 1996年 静岡市・♪ 完成: 2013年 東京

